

普及啓発部会 活動報告書

部会長 新保文彦

1 今年度の取組

① 医療と教育と福祉の合同研修会の開催

8月28日開催。申し込み人数481名。コロナ禍になって以来3度目のWEB配信（当日＋見逃し配信）。皆さんの協力のお陰で開催でき多くの方々に参加いただき盛会となる。

② 医療と教育と福祉の合同研修会キャラバンの検討

WEB配信による研修会については、多くの方に参加いただけるメリットを実感しつつ、個別事例の取扱いに制限があるというデメリットから、集合形式の必要性も再確認した。そこで地域単位に事例検討を行うキャラバン形式の研修会の企画を検討。しかし、地域単位で複数の分野にまたがる新規研修の企画は負担が大きい等の課題があり、本年度及び今後の実施は見送りとなる。

③ 発達障がい者サポーター養成講座

講師の更新研修を1月18日～2月19日にオンデマンド配信にて実施。受講確認後、認定証交付予定。

④ 発達障がいペアレントメンター

フォローアップ研修を11月30日に開催。

⑤ 啓発動画「発達障がいを知ろう！」の配信

昨年度作成した啓発動画を4月の啓発週間に先立って3月1日よりYouTubeで一般公開を開始。動画全体の再生回数は11月末日時点で約5,500回。「研修で活用できる」「何度も見返せるのがよい」と反応をいただく一方で、コンテンツの追加や周知等の課題がある。

2 今後の方向性

サポーター養成講座やペアレントメンターといった既存の取り組みを、時代に合わせてより効果的に実行できるように、システムや周知方法を改めて検討していきたい。

当事者の生活に関わる施設や業種への啓発が課題としてあるため、長野県発達障がい者支援対策協議会の他の部会との連携等を模索し、具体的な啓発を検討したい。

啓発の更なる工夫を、部会員の皆さんと一緒に考えながら、着実に実行していきたい。

3 来年度取り組むべきこと

- ① 医療・教育・福祉の合同研修会の開催（2023年8月27日（日） WEB開催）
- ② サポーター養成講座及びペアレント・メンターのシステム整理及び周知検討
- ③ 司法分野（特に警察関係）や生活に関わる業種への啓発の取り組みを検討

以上